

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和5年3月時点での人口は約20,000人となっており、うち高齢者(65歳以上)人口は約4,700人、高齢化率は23.24%と中区全体(23.60%)とほぼ同水準である一方、年少人口(~14歳)は13.15%で中区全体(9.68%)に比べ高くなっています。こうした傾向は集合住宅の開発等により新たなコミュニティが形成され、若い世代の住民層が増えたことが要因と考えられます。高齢化の進展と同時に将来を担う子ども世代の増加も予測され、こうした地域コミュニティの変化に対し、高齢者、子育て、障害者支援等、課題解決に向け、あらゆる切り口から柔軟な取り組みが必要であると考えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>【相談・支援】</p> <p>地域の身近な相談窓口であることを地域に出向き発信します。発信にあたってはSNSなども活用していきます。対象を問わず相談対応を行い、関係機関にスムーズにつなげます。基幹相談などと密に連携を行い、相談に対応していきます。</p>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>【社会資源の開拓・開発・支援】</p> <p>個別レベル、包括レベルの地域ケア会議を開催します。地域サロンへ積極的に参加し、情報収集を行います。福祉関係のネットワークに捉われず、幅広い視点でネットワークを広げます。広報紙、SNSを活用して事業の情報発信を行い、支援者を広げていきます。</p>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>【地域ケアプラザの場を生かした支援】</p> <p>ケアプラザ祭りを今年度も開催して、ケアプラザからの発信、地域からの発信と住民同士が交流できる機会を設けます。国際交流ラウンジ等と連携し、多文化に触れる機会を設けます。区内・エリア内にある障害者施設を身近に感じる機会を設けます。</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>【認知症支援事業】</p> <p>地域のキャラバンメイトと連携し、若年層への認知症サポーター養成講座を開催し、普及啓発を行います。地域のキャラバンメイトのネットワークを強化し、グループ化を目指します。介護者のつどいを定期的で開催することにより、介護者の介護負担軽減を図れる場としていきます。</p>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>【在宅医療・介護連携推進事業】</p> <p>個別ケース相談を通じて在宅医療について情報提供を行います。ケアプラザ協力医、在宅医療連携拠点、医療機関等と連携を図り、情報共有、発信を行います。介護予防事業等の場でACP(人生会議)や「もしも手帳」について紹介し、意識を高めていきます。</p>

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域の身近な相談窓口として、顔の見える関係作りを意識して、積極的に地域活動に参加しました。ケアプラザについてもっと知っていただけるように地域での発信、広報紙やSNSを活用して周知に努めました。地域ケア会議では一人暮らしの認知症の方に関するケースを取り上げました。認知症になっても誰もが住みやすい町づくりを目指して、認知症に関する普及啓発に取り組みました。地域のキャラバンメイトを増やし、キャラバンメイトをチーム化させることができました。発足した「チームオレンジぼんちゃん」が主体となり、本牧南小学校4年生を対象とした認知症キッズサポーター養成講座を開催し、その後放課後キッズを対象としたサポーター養成講座の開催も行うことができました。キャラバンメイト連絡会を立ち上げました。昨年度に引き続きぼんちゃん祭り(ケアプラザ祭り)を実施。民生委員、子育てネットワーク、町内会など多くの方々に協力をいただき、多くの地域の方が参加した多世代交流の機会となりました。5職種共催で「Wa! サロンDa」を毎月開催。貸館団体やボランティアグループ、関係機関と連携して地域の方向けにサロンを行いました。職種に捉われず、ケアプラザ全体で地域支援に取り組むことができました。

区からのコメント

日頃から各方面に足を運び、地域に向いて相談を受けるなど、関係機関と連携して積極的に地域課題に対応していただいています。認知症キャラバンメイトの活動で、地域の小学校で認知症キッズサポーター養成講座を行うことは、認知症への理解促進だけでなく、活動者の意欲を高めることにも繋がるよい取組だと思えます。「ぼんちゃんまつり」の開催にあたって、民生委員や子育て支援ネットワーク、町内会の協力を得られることも、日頃から信頼関係が築かれているからこそだと思えます。また、5職種が連携してサロンの開催することは、地域ケアプラザとしての一体感につながっています。引き続き、地域の福祉保健活動の拠点として頼られる存在であってください。

令和6年度本牧和田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・年1回以上、全職員対象に公正・中立に関する研修を行います。 ・サービス事業者等の紹介に当たっては、特定の事業者等に偏らず、利用者のニーズに添って複数事業の紹介を行います。	・年1回以上、全職員対象に事故防止・個人情報保護に関する研修を行います。 ・業務マニュアルの定期的な見直しを行い、再発防止に取り組みます。
実績	職員会議及び個別の面談で研修を実施、サービス事業所の紹介にあたっては複数の資料を用いることで対応を行った。	職員会議及び個別の面談で研修を実施、個人情報保護、安全管理マニュアルを用いた研修を行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が介護予防についての目的や目標を理解し、その目標達成のために必要なサービスや手段を活用して、目標達成に取り組めるような計画を作成し実行することができる。	介護認定を受けた利用者が、可能な限り在宅で自立した日常生活をおくるため、必要なサービスを適切に利用できるよう、利用者および家族の選択に基づいた計画を作成し、実行できる。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	主任ケアマネジャー(管理者兼務)1名、 社会福祉士1名、 看護師1名	主任介護支援専門員(管理者兼務)1名 主任介護支援専門員3名
契約者数	169名	105名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者の意思を尊重し、個性に配慮した計画を作成し、自立した日常生活(要介護状態の予防、軽減または悪化の防止)を営むことができるよう支援します。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】 食事代820円(おやつ代100円含む)	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名・生活相談員3名 介護職員21名(相談員兼務・運転手兼務含む) 看護師兼機能訓練指導員4名		
契約者数等	【延べ利用者数】7,339名 【契約者数】80名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「本牧和田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,828,239	782,649	17,610,888	16,800,888	810,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	38,000		38,000	37,950	50	
雑入	7,000	0	7,000	30,126	△ 23,126	
印刷代	7,000		7,000	7,150	△ 150	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0	22,976	△ 22,976	
その他	3,587,500		3,587,500	4,000	3,583,500	
収入合計	20,460,739	782,649	21,243,388	16,872,964	4,370,424	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	22976	差引 (C-D)	説明
人件費	10,270,000	0	10,270,000	9,869,884	400,116	
本俸	8,221,000		8,221,000	8,765,785	△ 544,785	
社会保険料	1,018,000		1,018,000	894,467	123,533	
手当計	853,000		853,000	27,441	825,559	
健康診断費	42,000		42,000	30,833	11,167	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	112,000		112,000	112,294	△ 294	
その他	24,000		24,000	39,064	△ 15,064	
事務費	902,000	0	902,000	709,748	192,252	
旅費	2,000		2,000	0	2,000	
消耗品費	164,000		164,000	342,439	△ 178,439	
会議贈い費	36,000		36,000	4,320	31,680	
印刷製本費	16,000		16,000	4,535	11,465	
通信費	171,000		171,000	184,235	△ 13,235	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	13,826	△ 3,826	
職員等研修費	0		0	5,000	△ 5,000	
振込手数料	0		0	495	△ 495	
リース料	0		0	141,449	△ 141,449	
手数料	3,000		3,000	2,447	553	
地域協力費	0		0		0	
その他	500,000		500,000	11,002	488,998	
事業費	430,000	0	430,000	194,201	235,799	
運営協議会経費	10,000		10,000	2,600	7,400	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	420,000		420,000	191,601	228,399	
その他			0		0	
管理費	2,821,000	0	2,821,000	2,903,342	△ 82,342	
光熱水費	1,906,000		1,906,000	1,933,881	△ 27,881	
清掃費	206,000		206,000	218,991	△ 12,991	
機械警備費	88,000		88,000	87,596	404	
設備保全費	483,000	0	483,000	530,908	△ 47,908	
空調衛生設備保守	58,000		58,000	65,210	△ 7,210	
消防設備保守	56,000		56,000	53,531	2,469	
電気設備保守	139,000		139,000	131,394	7,606	
害虫駆除清掃保守	55,000		55,000	55,477	△ 477	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	175,000		175,000	225,296	△ 50,296	
共益費	138,000		138,000	84,919	53,081	
その他	0		0	47,047	△ 47,047	
修繕費	474,000		474,000	487,758	△ 13,758	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	1,937,739		1,937,739	2,135,532	△ 197,793	
支出合計	16,873,239	0	16,873,239	16,300,465	572,774	
差引	3,587,500	782,649	4,370,149	572,499	3,797,650	

自主事業費 収入	38,000	0	38,000	37,950	50
自主事業費 支出	420,000	0	420,000	191,601	228,399
自主事業 収支	△ 382,000	0	△ 382,000	△ 153,651	△ 228,349

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度「本牧和田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,374,519	336,452	24,710,971	24,647,971	63,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,891,773	70,651	5,962,424	5,962,424	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	700	△ 700	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			1,983,708	3,200	1,980,508	
雑入	0	0	0	45,976	△ 45,976	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	45,976	△ 45,976	
その他	1,983,708		1,983,708		1,983,708	
収入合計	32,404,000	407,103	32,811,103	30,817,930	1,993,173	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	30833	差引 (C-D)	説明
人件費	28,673,000	0	28,673,000	26,751,005	1,921,995	
本俸	22,814,000		22,814,000	22,516,107	297,893	
社会保険料	3,758,000		3,758,000	3,598,737	159,263	
手当計	1,555,000		1,555,000	185,975	1,369,025	
健康診断費	43,000		43,000	25,763	17,237	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	495,000		495,000	406,311	88,689	
その他	8,000		8,000	18,112	△ 10,112	
事務費	252,000	0	252,000	894,520	△ 642,520	
旅費	3,000		3,000	15,178	△ 12,178	
消耗品費	9,000		9,000	234,351	△ 225,351	
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	10,000		10,000	7,085	2,915	
通信費	127,000		127,000	237,225	△ 110,225	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	27,651	△ 17,651	
職員等研修費	0		0	52,202	△ 52,202	
振込手数料	0		0	660	△ 660	
リース料	93,000		93,000	196,007	△ 103,007	
手数料	0		0	10,272	△ 10,272	
地域協力費	0		0		0	
その他	0		0	113,889	△ 113,889	
事業費	877,000	0	877,000	761,118	115,882	
協力医	630,000		630,000	567,000	63,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	53,000		53,000	19,408	33,592	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,700	△ 700	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	40,000		40,000	20,010	19,990	
その他	0		0		0	
管理費	2,476,000	0	2,476,000	782,262	1,693,738	
光熱水費	504,000		504,000	514,069	△ 10,069	
清掃費	1,775,000		1,775,000	58,209	1,716,791	
機械整備費	23,000		23,000	23,284	△ 284	
設備保全費	137,000	0	137,000	141,124	△ 4,124	
空調衛生設備保守	16,000		16,000	17,334	△ 1,334	
消防設備保守	15,000		15,000	14,229	771	
電気設備保守	37,000		37,000	34,926	2,074	
害虫駆除清掃保守	15,000		15,000	14,747	253	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	54,000		54,000	59,888	△ 5,888	
共益費	37,000		37,000	22,573	14,427	
その他	0		0	23,003	△ 23,003	
修繕費	126,000		126,000	129,656	△ 3,656	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0	1,499,369	△ 1,499,369	
支出合計	32,404,000	0	32,404,000	30,817,930	1,586,070	
差引	0	407,103	407,103	0	407,103	

自主事業費 収入	0	0	0	3,900	△ 3,900
自主事業費 支出	247,000	0	247,000	194,118	52,882
自主事業 収支	△ 247,000	0	△ 247,000	△ 190,218	△ 56,782

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:本牧和田地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	409	4,406	-3,997	468	6,546	-6,078	22,872	22,914	-42	66,814	78,074	-11,260	2,717	2,993	-276
	その他	0	0	0	0	0	0	475	233	242	16,408	6,070	10,338	813	430	383
	事業・負担金収入			0			0			0	13,335		13,335	813	430	383
	受託収入			0			0	475	161	314			0			0
	施設使用料相当額			0			0			0			0			0
	利用者等外給食費収入			0			0			0	206	226	-20			0
	拠点区分間繰入金収入			0			0			0	934	4,479	-3,545			0
	その他			0			0		72	-72	1,933	1,365	568			0
	収入合計(A)		409	4,406	-3,997	468	6,546	-6,078	23,347	23,147	200	83,222	84,144	-922	3,530	3,423
支出	人件費			0			0	18,674	20,514	-1,840	58,710	53,469	5,241			0
	事務費			0			0	476	377	99	4,626	4,645	-19			0
	事業費			0			0	33	104	-71	6,458	6,539	-81			0
	管理費			0			0	250	132	118	11,683	12,444	-761			0
	その他		3,167	-3,167	0	4,638	-4,638	121	127	-6	8,784	7,551	1,233	0	0	0
	介護予防プラン委託料		3,167	-3,167		4,638	-4,638			0			0			0
	消費税			0			0			0	3,420	2,261	1,159			0
	固定資産(電動自転車)			0			0	121	127	-6			0			0
	利用者等外給食費支出			0			0			0	206	227	-21			0
	拠点区分間長期借入金返済			0			0			0	3,000	3,000	0			0
拠点区分間繰入金支出			0			0			0	1,070	1,778	-708			0	
その他			0			0			0	1,088	285	803			0	
支出合計(B)		0	3,167	-3,167	0	4,638	-4,638	19,554	21,254	-1,700	90,261	84,648	5,613	0	0	0
収支(A)-(B)		409	1,239	-830	468	1,908	-1,440	3,793	1,893	1,900	-7,039	-504	-6,535	3,530	3,423	107

※介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3) 6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)		■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他		
--	--	---	--	---	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症予防 学習・交流サロン「なごみ」	H22	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	音読、計算等を行う学習時間と参加者同士の交流を通して在宅で暮らす高齢者の認知症及びその他の認知機能障害を予防する。定期的な外出機会と交流の場の提供により、地域での孤立・閉じこもり生活を予防する。	1: 高齢者	5: 地域	音読・計算等を行う学習プログラム・参加者同士の飲談やレクリエーションによる交流・情報交換 ・健康な生活を送るための情報提供	12	151
2	子育てサロン	H17	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て中の親子が集える場の提供をすることで、地域の養育者や子ども同士の交流を促進する。参加者同士の情報交換、育児イベント等の情報提供を通し、養育者の孤立を予防する。	4: 子ども・青少年	3: 養育者及び乳幼児	子育て中の親子で集えるサロン形式で実施。主任児童委員、民生委員児童委員と連携して運営する。 通年: 毎月第3木曜日	12	210
3	Wa! サロンDa	R3	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	子どもから高齢者まで世代関係なく、誰もが気軽に立ち寄れる居場所づくりを目指す。またボランティア等の活動を支援する。	5: 地域	6: 事業者	5職種共催で行う、「誰もが立ち寄れるサロン」として開催。地域で活動する団体等をゲストとして招き、講話等を行うこともある。 通年: 毎月第3水曜日 13:30~15:00	12	213
4	「ほんもくセラセラ」と楽しく歌いましょう!	H30	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	音楽や運動を通じた身体の活性化や仲間づくりを目的としている。	5: 地域		唱歌や懐メロをみんなで歌ったり、脳トレと運動を組み合わせた「コグニサイズ」を行う	9	103
5	味噌づくり講座	R3	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	味噌づくり体験を通じた参加者同士の地域交流や、食の学びを目的とする。	5: 地域		講師の指導のもと味噌づくり体験を行う	1	27
6	UVレジンのキーホルダーづくり	R4	2: 地域活動交流事業	2: 優先的に取り組み	夏休みの時期に小学生を対象に、イベントを実施し、学齢期の子ども達にケアプラザに足を運んでもらう。	4: 子ども・青少年	3: 養育者及び乳幼児	UVレジンを使用し、キーホルダーづくりを行う	0	0
7	料理教室 (キッズ防災ランチ)	R4	3: 地域活動交流事業	3: 優先的に取り組み	防災食をテーマに、災害時でも活用できる調理法や栄養について学ぶ。男性対象、小学生対象など、対象に応じた調理を検討していく。	7: 地域		①栄養に関する講話 ②防災食を作る 10月は、小学生向けの「キッズ防災ランチ」	0	0
8	ボランティア活動支援	H20	5: 共催 (1と3)	1: 優先的に取り組み	地域でボランティア活動をする人、また活動したい人を支援する。また受け入れ団体と結び付けることで、地域づくりに繋げる。	5: 地域		新規ボランティアの募集と登録。受入希望団体等のリスト作成。受入先とのコーディネート	3	3
9	本牧中学校「ボランティアの会」活動支援	H23	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	中学生がボランティア活動を通して、地域で誰もがその人らしく生活できるよう支え合っていくことの大切さを学ぶ機会作り。また自分たちが出来ることを実践する機会を提供する。	4: 子ども・青少年		新規ボランティアの募集と登録。受入希望団体等のリスト作成。受入先とのコーディネート	2	18
10	中学校・高等学校 実習受け入れ (福祉体験学習) (職業体験学習)	H21	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	福祉施設での職業体験を通して、誰もがその人らしく生活できるよう支え合っていくことの大切さを学ぶ。自身で支援出来ることを見つけて実践しようとする気持ちを育てる。福祉施設を利用しようとする人の思いや願を理解する。	4: 子ども・青少年		施設見学、事業内容概要説明のオリエンテーション。 車椅子体験やデイスービスでの話し相手等の福祉体験学習を実施する。	2	4
11	世代間交流会	H18	5: 共催 (1と3)	1: 優先的に取り組み	世代を越えた交流を通じ、地域で支え合い、挨拶や見守り等をし合える関係が構築できる。	1: 高齢者	4: 子ども・青少年	小学校と地域の高齢者とスポーツを通じた交流会(ニュースポーツ、モルック、ポッチャ等)を実施。	1	15
12	・本牧・根岸地区社協 一人暮らし高齢者食事会 ・本牧三之谷茶話会 ・元町南部食事会 ・大里カフェ	H18	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の方との顔の見える関係づくり。また、地域の方との連携強化推進。合わせてケアプラザ事業や地域包括支援センターの周知	1: 高齢者	5: 地域	地域の活動や行事へ参加すること等を通して福祉・保健等の情報提供や周知を行う。また個別相談等へ繋がる機会を提供する。	29	498
13	広報誌「本牧和田地域ケアプラザ通信」ホームページ	H18	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域福祉・保健関連の情報や地域ケアプラザの事業、ボランティアや地域団体の活動等を地域住民に情報発信し、地域福祉活動への参加促進につながることを目的としている。	5: 地域		地域の活動や健康づくり、仲間づくり等の情報、地域ケアプラザの事業や地域団体の活動等を掲載する。自主事業の予定をカレンダー形式で情報提供する。町内会自治会への配布、圏域内の小中学校や障害者福祉施設、介護保険事業所等への配布をしている。	6	6
14	GoGo健康! 介護予防講座 介護予防普及強化業務委託事業「本牧いきいき講座」	H18	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防の普及啓発と活動支援。フレイル予防に関する講座。年間を通して実施し、地域の高齢者が気軽に通える介護予防の場を目指す。	1: 高齢者	5: 地域	本牧和田CPを会場とし、年間12回(フレイル予防、ロコモ予防、口腔機能向上、栄養改善、認知症予防)月1回 13:30~15:00	12	167
15	GoGo健康! 介護予防講座 介護予防普及強化業務委託事業「からだりフレッシュ体操」	R5	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防の普及啓発と活動支援。フレイル予防に関する講座。連続3回講座。高齢者にも無理なくできるゆっくりとした動きでストレッチを行い、音楽に合わせてリズム体操でロコモ予防につなげる。特定の項目を設けることで、興味の合う参加者同士が集まり、交流が活発になることを目指す。	1: 高齢者	5: 地域	本牧和田CPを会場とする。3回講座。地域の運動講師に依頼。基本的に3回とも参加できる参加者を募集する。上半期に実施予定。	0	0

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3) 6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	GoGo健康！ 介護予防講座 介護予防普及強化業務委託事業「本牧けんこう太極拳」	R5	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防の普及啓発と活動支援。フレイル予防に関する講座。連続3回講座。高齢者にも無理なくできるゆっくりとした動きの太極拳でロコモ予防につなげる。特定の項目を設けることで、興味のある参加者同士が集まり、交流が活発になることを目指す。	1: 高齢者	5: 地域	本牧和田CPを会場とする。3回講座。地域の運動講師に依頼。単発での参加も可能とし、幅広い参加者を募集。地域の方の交流の場づくりを目指す。下半期に実施。	0	0
17	グリーンサロン	R4	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	エリアの高齢者住宅で実施。住民の交流、相談窓口、介護予防を目的とする。今後は住宅住民だけでなく、近隣住民にも対象者を広げていくことを目指す。	1: 高齢者	5: 地域	奇数月の第4木曜に実施。内容に関しては、住宅住民から毎回要望を受けている。介護保険や在宅医療に関する講座や、介護予防体操の講座など多岐にわたる。	3	9
18	介護者のついで「カフェはれやか」	H26	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の介護者を対象に、日ごろの介護疲れを癒し、また同じ悩みや経験を持つ介護者同士で交流すること、在宅介護の継続、一人で抱え込まない介護を目指す。	1: 高齢者	5: 地域	偶数月の第4金曜に実施。介護者が在宅介護についての悩み等を話し合い、情報交換を行う。介護者が精神的にリラックスできるような講座の実施を予定。	6	6
19	認知症サポーター養成講座	H25	7: 共催 (1と2と3)	2: 発展させるねらい	認知症になっても住み慣れた地域で安心してその人らしく生活するために、地域住民等に向けて認知症の正しい知識と対応方法を理解してもらおう。	5: 地域	6: 事業者	①地域のキャラバンメイトと協力し養成講座を実施。②地域の団体等や小中学校に向けて、講座開催の案内をする。③サポーター養成講座を修了した人が活動する場の提供。	2	73
20	地域ケア会議	H26	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	住み慣れた地域で安心してその人らしく生活することができるような仕組みを作るため、地域ネットワークの構築強化。	1: 高齢者	5: 地域	①個別レベル会議を通じて地域課題を把握する。(年2階程度) ②包括レベル会議で地域課題を地域住民や多職種で検討する。(年1階程度)	2	40
21	しめ縄づくり	R3	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	友人同士や親子で参加される方もいるが、同じテーブルに居合わせた参加者同士での共同作業を通じた交流。ケアプラザの周知、また歴史講話を含めることによる男性の方の参加に期待も込めている。	1: 高齢者	5: 地域	八聖殿郷土資料館との共催事業 ①しめ縄作り ②本牧の歴史講話	1	17
22	八聖殿 ものづくり体験	R5	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の外出のきっかけとなるような社会参加・交流・居場所の場づくり	1: 高齢者	5: 地域	八聖殿郷土資料館との共催事業 夏休み実施予定	0	0
23	望洋 太極拳	R5	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	高齢者の外出のきっかけとする。 ・家から徒歩で出かけられる場所で行う事で体力がない方も通う事ができる。 ・体力低下予防・介護予防につながる。 ・集いの場・交流の場・見守りへと繋がる。	1: 高齢者	5: 地域	望洋自治会との共催 6月より実施予定(仮)	8	63
24	相続・遺言講座	R5	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の方向けに相続・終活講座開催。昨年度のアンケートでも相続、遺言について詳しく知りたいと声が多く今年度も地域向けに実施。	1: 高齢者	5: 地域	中区6地域ケアプラザ、中区役所、中区社協共催事業。3回連続終活講座。本会場: 本牧和田CP サテライト会場: 中区福祉活動拠点なかふく。	1	29
25	GoGo健康！ 介護予防講座 介護予防普及強化業務委託事業「本牧けんこう講座」	R5	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民に健康について幅広く学んで頂き、健康習慣を身に付けてもらう	1: 高齢者	5: 地域	薬剤師の講師による講話。薬や食材、生活習慣など健康について。テーマは「冷え性を改善しよう」	0	0
26	フラダンス体験会	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	・貸館団体のメンバー増員きっかけづくり ・フラダンスを通じた交流機会の創出	5: 地域		9月、10月に計7回のフラダンス体験会	0	0
27	元町南部Enjoyハイキング	R5	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者の外出のきっかけとなるような社会参加・交流・居場所の場づくり	1: 高齢者	5: 地域	八聖殿郷土資料館との共催事業 夏休み実施予定	0	0
28	おやこで楽しく食育講座	R5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・おやこで楽しく「食」について学ぶ ・バランスのよい食事や「だし」の取り方を学んで毎日元気に過ごすきっかけとする	3: 養育者及び乳幼児		バランスのよい食事についての講話、「だし」の取り方やレンチンシビの紹介(ヘルスマイト) エプロンアターや絵本の読み聞かせ(のんびりんこ)	0	0
29	焼き芋交流会	R%	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・「アメリカ坂ふぁ〜む」メンバーの地域交流・地域貢献活動 ・菜園活動や野菜を通じた、食の学びや近隣施設の交流機会の創出	5: 地域		ふぁ〜むで採れたサツマイモを活用し、近隣の保育園児を招いて交流会。メンバーが焼き芋の準備を行い、園児と一緒に焼き芋を食べながら交流を図る。3R夢農園の紹介なども併せて行う。	0	0
30	認知症キッズサポーター養成講座	R5	4: 共催 (1と2)	1: 優先的に取り組み	エリア内の間門小学校 キッズクラブの児童を対象に、キッズサポーター養成講座を実施。認知症の理解と啓発を目的に、地域のキャラバンメイトと協働事業を展開する。	5: 地域		認知症について、講話と寸劇で説明。その他認知症クイズやサポーターの役割を紹介。地域の取り組みやCPの機能についての周知も行う。	0	0
31	歴史講座	R6	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	ケアプラザまで通う事が困難な地域の町内会館で開催。 ・高齢者が外出を通じて、他者とのコミュニケーションを取ることで、社会的孤立を防ぎ生きがいを持つことができる。	1: 高齢者	5: 地域	ダイアバレス三溪園第二見守り会・八聖殿郷土資料館共催 協力: 元町南部町内会	2	27

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
32	ちかこ先生と遊ぼう	R6	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業。子育て中の親子が集える場の提供をすることで、地域の養育者や子ども同士の交流を促進する。	4:子ども・青少年	3:養育者及び乳幼児	1.5歳以上の未就園児とその保護者が対象。育て支援」を目的とした事業。通年:奇数月の第1木曜日	4	78
33	知って安心 尿モレ予防 花王 おでかけ応援！講座	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	排泄に関するトラブルは羞恥心から相談しづらいこともある。地域住民が周囲の目を気にせず気軽に参加でき、排泄トラブル予防に取り組める習慣を身につけられる。	1:高齢者	5:地域	企業協力により、花王の講師による尿もれ予防講座。フレイル予防について、尿もれの仕組みと予防、骨盤底筋体操、歩き方、尿ケア用品の選び方について。	1	27
34	本牧元町南部町 ラジオ体操	R6	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・集合住宅の高齢者の方々の外出のきっかけとする。 ・他者とのコミュニケーションとととともに、見守りへと繋がる。 ・フレイル予防。	1:高齢者	5:地域	主催:ダイアパレス三溪園第二見守り会 協力:本牧元町南部町内会	2	12